

2011 年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	文学部	身分	教授
氏名	鈴木 俊幸		
NAME	Suzuki , Toshiyuki		

1. 研究課題

(和文) 近世日本における書籍文化の研究

(英文)

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文) 近世日本における書籍文化をさまざまな角度から研究した。

1) 書籍出版についての研究

- ・草紙類の版元とその出版書について調査・研究を行った。とくにこれまで研究の蓄積の少ない上方の絵草紙屋とその出版活動を明らかにするために、資料・文献の収集を行った。
- ・紀州若山における出版状況の研究として坂本屋の文書 (和歌山県立文書館所蔵・架蔵) の解説と出版書の調査を行った。

2) 書籍流通についての研究

- ・書籍流通に関わるさまざまな資料の収集を行った。
具体的には、引札等広告資料、仕入印・貸本印押捺書籍等について、各地の文書館・図書館所蔵資料の調査を行ったほか、研究費にて資料購入を行い、それらを整理した。
- ・松本高美家の営業文書の研究を行った。

3) 書籍享受についての研究

- ・旧家蔵書の調査を行う。
小千谷市等で調査を行った。

(英文)

4. おもな発表論文等（予定を含む）

【学術論文】 （著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月）
鈴木俊幸「絵は神明前一芝の絵草紙屋一」（『東京都江戸東京博物館 調査報告書』、無、27集 16p(13-28p)、2012年11月）
同「五車楼藤井孫兵衛宛頼支峯書簡からうかがえる二、三のこと」（『紀要 言語・文学・文化』、 無、109号、17p(81-97p)、2012年3月）
「葉書という社会資本、あるいは書籍流通史料としての葉書」、『書物・出版と社会変容』（「書 物・出版と社会変容」研究会),11,37(1-37),
【学会発表】 （発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月）
【図 書】 （著者名、出版社名、書名、刊行年）
鈴木俊幸『書籍流通史料論 序説』 勉誠出版、2012年
同『新版 蔦屋重三郎』 平凡社、2012年
杉本史子・磯永和貴・小野寺淳等編『絵図学入門』 東京大学出版会、2011年 （「江戸時代の出版」の章担当）
【その他】 （知的財産権、ニュースリリース等）